

雄勝峠スギ植物群落保護林



森林管理署	秋田森林管理署湯沢支署、山形森林管理署最上支署
所在地	湯沢支署：秋田県湯沢市上院内 矢込沢国有林 78わ、か、81い、い1、わ、れ～つ、ら～お、82い、ろ～は 最上支署：山形県最上郡真室川町及位 黒森山国有林、峠ノ沢国有林、楯ノ沢国有林
面積	328.11 ha（湯沢支署：230.14ha、最上支署：97.97ha）
設定年月日	平成3年4月1日（昭和46年4月1日〈湯沢支署〉、昭和48年4月1日〈最上支署〉）
設定目的	ブナ林に混成した秋田スギの保護と学術研究等に資することを目的とする。
概況等	このスギ天然林は、雄物川上流烏帽子山（標高954m）の山麓、秋田・山形両県境の雄勝峠付近に自生しており、秋田県南部と、山形県に残されている貴重なスギ天然林である。
法令等	水源涵養・土砂流出防備・なだれ防止保安林（304.78ha）、砂防指定地（湯沢支署78か） 加無山県立自然公園第2種特別地域・普通地域 97.97ha
取り扱い方針	本保護林は、昭和46年4月1日に学術参考保護林として設定され、施業見合せ・禁伐として取り扱うこととした。 その後、平成3年4月1日の第6次地域施業計画（湯沢）及び平成5年4月1日の第1次施業管理計画（真室川）で植物群落保護林に再編された。このことから、今後も自然の推移にゆだねることを基本とし、施業等を必要とする場合は、管理経営の指針に基づき行うこととする。